

# 第4回少人数教育推進検討委員会の結果

## 1 25人学級導入学年について

### ○ 委員の意見

- ・小学校1年生に25人学級の導入を優先し、小学校2年生についても学年間の円滑な移行のため、導入を検討すべき。
- ・1、2年生に導入された場合、35人編制の3年生とのギャップに対応するため、30人学級編制への引き下げを検討すべき。

## 2 アクティブクラスについて

### ○ 委員の意見

- ・単級アクティブクラスは、制度の継続を検討すべき。
- ・25人学級を実現した場合、アクティブクラスの対象となる児童数の幅が広がることから、多人数の単級アクティブクラスに対する支援を検討すべき。

## 3 特別支援学級について

### ○ 委員の意見

- ・通常学級だけでなく、特別支援学級の学級編制基準の引き下げも検討すべき。

## 4 考慮すべき課題について

### ○ 委員の意見

- ・将来にわたって、人材を確保する方策を進めることが必要。
- ・少人数学級推進に当たり、現行の教員配置（加配）を維持すべき。

## 5 その他

次回(1月27日開催)は、4回目までの委員会での協議をとりまとめた報告書案を作成し、提示する予定。